

TAY TWO



2010年10月13日

# 株式会社テイツー (JASDAQ 7610)

2011年2月期 第2四半期累計期間  
決算説明会資料



<http://www.tay2.co.jp>

**TAY TAI TWO**

**2011年2月期 第2四半期累計期間  
決算説明**

## 2011年2月期 第2四半期累計期間 連結業績サマリー

単位:百万円	2010年2月期 第2四半期累計間	2011年2月期 第2四半期累計間		増減額	
		期初計画	実績	前年同期比	期初計画比
連結売上高	19,047	18,300	18,096	△951	△202
連結営業利益	656	300	329	△326	29
連結経常利益	615	280	313	△301	33
連結四半期純利益	253	140	158	△95	18

### ○ 前年同期比で減益となるものの、期初計画に対しては増益を達成

- 前年同期が「ドラゴンクエストⅩ星の守り人」「モンスターハンター3」の好調と、それに伴う新品ゲームハードの売上が好調であったのに対し、当期はそれに変わる新品ゲームビッグタイトルがなく、前年同期比では減収・減益。
- 一方、期初計画比に対しては、前期の連結子会社の吸収合併による更なる経費削減等の効果もあり、**増益を達成**。

## 2011年2月期 第2四半期累計期間 比較損益計算書(前年同期比)

### 【連結損益計算書】

(百万円)

	2010年2月期 2Q累計(09/3~09/8)		2011年2月期 2Q累計(10/3~10/8)		前期比
売上高	19,047	100.0%	18,096	100.0%	△ 5.0%
売上原価	13,747	72.2%	13,143	72.6%	△ 4.4%
売上総利益	5,300	27.8%	4,952	27.4%	△ 6.6%
販売費一般管理費	4,644	24.4%	4,622	25.5%	△ 0.5%
営業利益	656	3.4%	329	1.8%	△ 49.7%
経常利益	615	3.2%	313	1.7%	△ 49.1%
四半期純利益	253	1.3%	158	0.9%	△ 37.7%

厳しい消費環境下に加え、前期のようなビッグタイトルがなく、前年同期比で減少

新規出店、人材育成投資等の先行投資を行う一方で、合併効果等によるコスト削減効果が進み、経費減少

### 【単体損益計算書】

(百万円)

	2010年2月期 2Q累計(09/3~09/8)		2011年2月期 2Q累計(10/3~10/8)		前期比
売上高	17,434	100.0%	17,687	100.0%	1.4%
売上総利益	4,902	28.1%	4,837	27.3%	△ 1.3%
営業利益	643	3.7%	327	1.8%	△ 49.2%
経常利益	610	3.5%	312	1.8%	△ 48.8%
四半期純利益	306	1.8%	159	0.9%	△ 48.0%

引き続き経費削減を進めたものの、減収に伴う粗利の減少をカバーするには至らず前年同期比では減益

## 2011年2月期 第2四半期累計期間 事業セグメント別業績(前年同期比)

### ■事業セグメント別売上高

(百万円)

	2010年2月期 2Q累計(09/3~09/8)		2011年2月期 2Q累計(10/3~10/8)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>連結売上高</b>	<b>19,047</b>	<b>100.0%</b>	<b>18,096</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 5.0%</b>
古本市場事業	17,434	91.5%	16,564	91.5%	△ 5.0%
アイ・カフェ事業	1,407	7.4%	1,324	7.3%	△ 5.9%
EC事業	234	1.2%	239	1.2%	2.0%
消去又は全社	△ 29	△ 0.1%	△ 31	△ 0.2%	—

### ■事業セグメント別営業利益

(百万円)

	2010年2月期 通期(09/3~09/8)		2011年2月期 2Q累計(10/3~10/8)		増減率
	金額	営業利益率	金額	営業利益率	
<b>連結営業利益</b>	<b>656</b>	<b>3.4%</b>	<b>329</b>	<b>1.8%</b>	<b>△ 49.7%</b>
古本市場事業	1,106	6.3%	773	4.7%	△ 30.1%
アイ・カフェ事業	35	2.5%	54	4.1%	52.7%
EC事業	△ 13	△ 5.8%	10	4.5%	黒字転換
消去又は全社	△ 471	—	△ 508	—	—

## 2011年2月期 第2四半期累計期間 事業セグメント別の状況

古本市場事業は減収・減益となるも、アイ・カフェ事業・EC事業は営業黒字定着。

### 古本市場事業

#### ● 売上高

- ✓個人消費低迷の影響が引き続き影響
- ✓前年同期の収益を牽引した「ドラクエ区」「モンスターハンター3」などに代わる前年同期のようなビッグタイトルがなく、前年同期比で減収

#### ● 営業利益

- ✓減収に伴い売上総利益が減少
- ✓新店出店に加え、FC店の直営化&リニューアル・オープンに伴う初期費用などにより、前年同期比で減少

#### ● 新規出店

- ✓古本市場直営店2店の新規出店の他、FC店の直営化&リニューアル出店2店を実施

### アイ・カフェ事業

#### ● 売上高

- ✓ライブ動画中継配信サービス「Ustream®」の活用など、新たなサービス拡充を行ったものの、既存店は減収。

#### ● 営業利益

- ✓減価償却費の減少、施設人件費圧縮等により、売上原価低下、売上総利益額・率が向上。
- ✓本部経費の圧縮により、営業黒字が定着。

### E C 事業

#### ● 売上高

- ✓各キャンペーンや、期間限定の特価販売などの各種販促活を実施した結果、売上高は前年同期とほぼ同水準。

#### ● 営業利益

- ✓人件費などの経費の圧縮を行った結果、売上高は前年同期比で横ばいながら、営業黒字に転換。

#### ● 会員数

- ✓ふるいちオンライン会員数90万人突破。

「消去又は全社」: 次の成長に向けた人財育成への投資、システム投資、新規事業開発への投資を行いつつ、一般管理費の各種経費の削減に努め、期初計画比で本社経費を36百万円圧縮。

## 2011年2月期 第2四半期累計期間 予実対比

### 【連結】

(百万円)

	期 初 計 画		実 績		達成率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	18,300	100.0%	18,096	100.0%	98.9%
営業利益	300	1.6%	329	1.8%	109.9%
経常利益	280	1.5%	313	1.7%	111.8%
四半期純利益	140	0.8%	158	0.9%	113.1%

### 【事業セグメント別】

(百万円)

	期 初 計 画		実 績		達成率
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>連結売上高</b>	<b>18,300</b>	<b>100.0%</b>	<b>18,096</b>	<b>100.0%</b>	<b>98.9%</b>
古本市場事業	16,810	91.9%	16,564	91.5%	98.5%
アイ・カフェ事業	1,270	6.9%	1,324	7.3%	104.3%
EC事業	240	1.3%	239	1.2%	99.7%
消去	△ 20	△ 0.1%	△ 31	△ 0.2%	—
<b>連結営業利益</b>	<b>300</b>	<b>1.6%</b>	<b>329</b>	<b>1.8%</b>	<b>109.9%</b>
古本市場事業	840	5.0%	773	4.7%	92.1%
アイ・カフェ事業	10	0.8%	54	4.1%	542.3%
EC事業	△ 5	△ 2.1%	10	4.5%	黒字化
消去又は全社	△ 545	—	△ 508	—	—

古本市場事業については、  
期初計画以上に厳しい経済  
環境の影響を大きく受け、  
計画比で減収減益

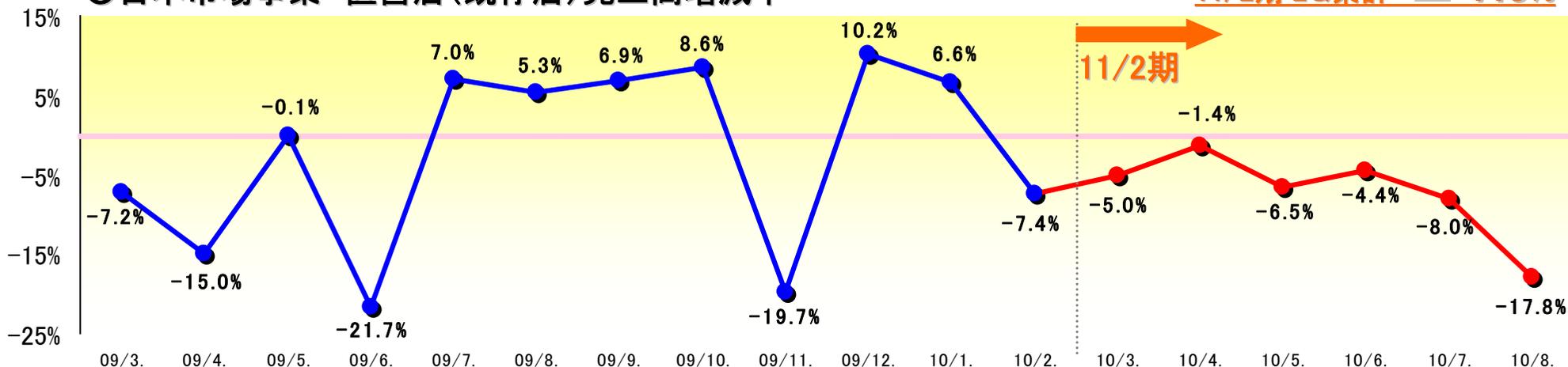
前期の子会社合併効果に  
よる経費削減効果などで、  
黒字定着

# 【古本市場事業】

個人消費低迷、新品ゲームのビッグタイトル不足などにより、前年同期比で減収・減益。

○古本市場事業 直営店(既存店)売上高増減率

11/2期 2Q累計  $\Delta$  7.6%



○古本市場 直営店(既存店)客数・客単価増減率



# 【アイ・カフェ事業】、【EC事業】の概況



## 【アイ・カフェ事業】

営業黒字が定着。認知度向上および売上拡大のため各種施策実施。



アイ・カフェAKIBA PLACE店

USTREAM STUDIO®  
アキバ



インターネット&コミックカフェ

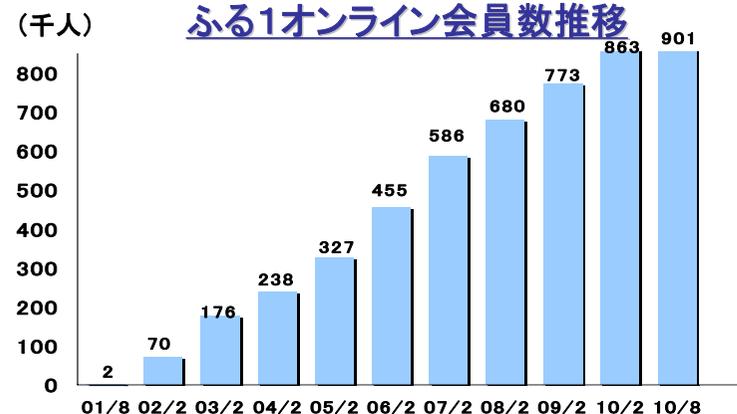
アイ・カフェ

ライブ動画中継配信サービス「Ustream®」を活用した新たなコミュニケーションサービスを検討。USTREAMスタジオ アキバを、2010年7月9日(金)よりアイ・カフェ AKIBA PLACE店に開設。

テイツーグループの成長戦略を構成する  
「リアルとオンラインの融合」の新たな取組み

## 【EC事業】

売上高は前年同期比でほぼ横ばいであったが、営業利益は黒字に転換。

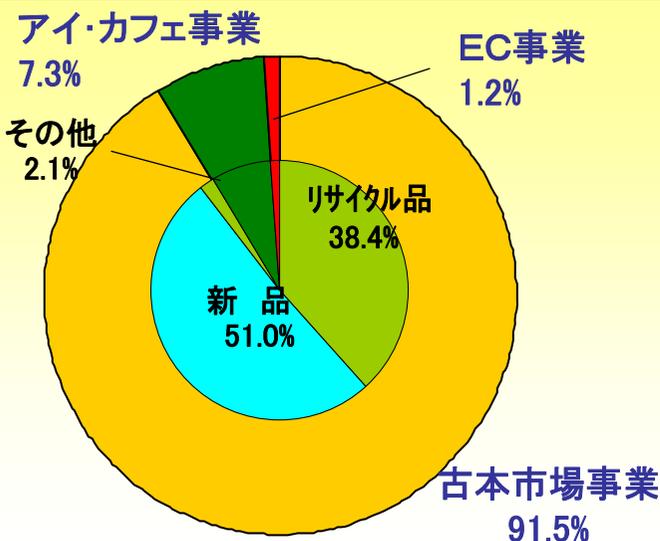


# 2011年2月期 第2四半期累計期間 品目別売上高・売上総利益【連結】

## 売上高、構成比

百万円

新品内訳	2010/2期 2Q累計	2011/2期 2Q累計
新刊書籍	334	333
新品ゲーム	8,618	8,046
新品CD	473	405
新品DVD	408	424
その他	23	24
合計	9,859	9,235



【 11/2期 2Q累計構成比 】

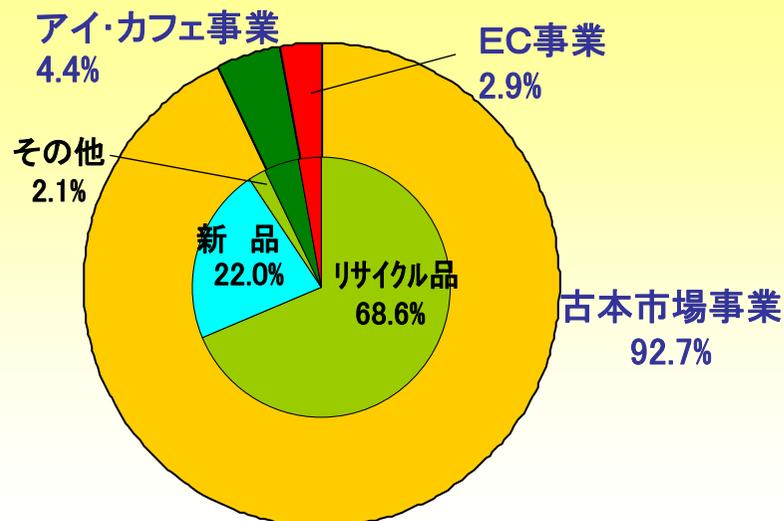
百万円

リサイクル内訳	2010/2期 2Q累計	2011/2期 2Q累計
古本	2,337	2,291
中古ゲーム	4,162	3,956
中古CD	320	311
中古DVD	438	373
その他	24	12
合計	7,283	6,944

## 売上総利益、構成比

百万円

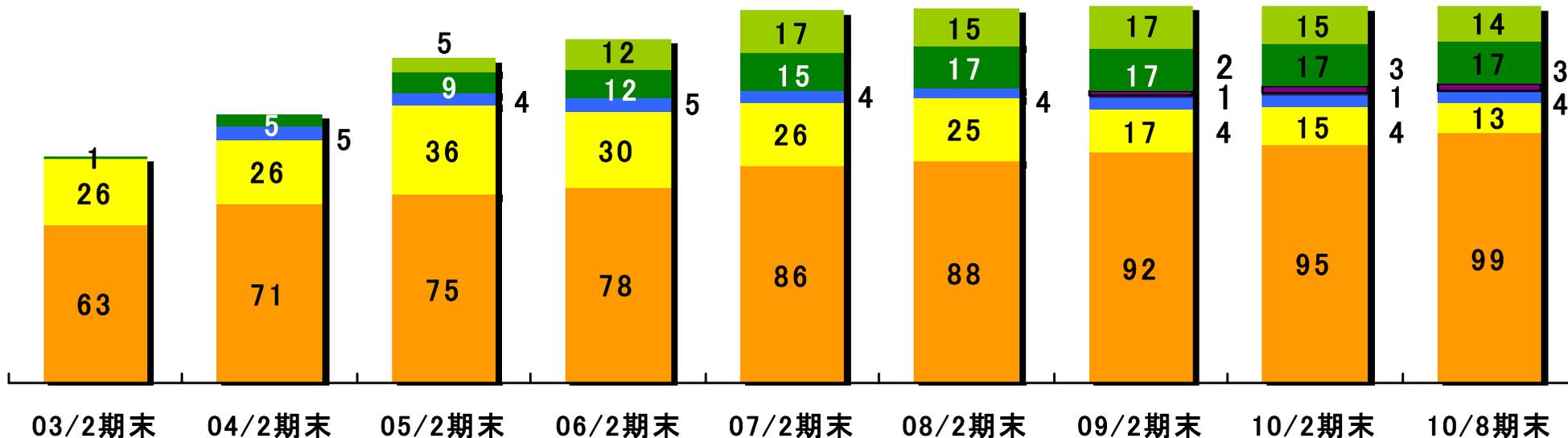
セグメント別	2010/2期 2Q累計	2011/2期 2Q累計
古本市場事業	4,902	4,593
リサイクル	3,661	3,399
新品	1,140	1,088
その他	100	104
アイ・カフェ事業	256	215
EC事業	140	143
合計	5,300	4,952



【 11/2期 2Q累計構成比 】

# 2011年2月期 第2四半期累計期間 出店状況

■ 古本市場 直営店   
 ■ 古本市場業務提携・FC店   
 ■ ブック・スクウェア直営店   
 ■ DonDon Down  
■ Family Mart   
 ■ アイ・カフェ直営店   
 ■ アイ・カフェFC店



	2010/2期	2011/2期 第2四半期累計期間			増減数
	期末	出店	退店	2Q期末	
<b>古本市場事業</b>	<b>118</b>	<b>4</b>	<b>△ 3</b>	<b>119</b>	<b>+1</b>
古本市場直営店	95	※ 4	0	99	+ 4
古本市場業務提携・FC店	15	0	※ △ 2	13	△ 2
ブック・スクウェア直営店	4	0	0	4	0
Don Don Down on Wednesday	1	0	△ 1	0	△ 1
Family Mart	3	0	0	3	0
<b>アイ・カフェ事業</b>	<b>32</b>	<b>0</b>	<b>△ 1</b>	<b>31</b>	<b>△ 1</b>
アイ・カフェ直営店	17	0	0	17	0
アイ・カフェFC店	15	0	△ 1	14	△ 1
<b>合計</b>	<b>150</b>	<b>+ 5</b>	<b>△ 5</b>	<b>150</b>	<b>0</b>

※直営店の出店4店舗の内、2店舗はFC店の直営化によるものです。

## 2011年2月期 第2四半期末 貸借対照表【資産の部】

(単位:百万円)	2010年2月期末		2010年8月期末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	5,780	51.0%	5,594	50.8%	△ 186
現預金	1,099	9.7%	915	8.3%	△ 184
売掛金	345	3.0%	342	3.1%	△ 3
商品	3,660	32.3%	3,607	32.8%	△ 52
その他	674	6.0%	728	6.6%	54
固定資産	5,554	49.0%	5,409	49.2%	△ 144
有形固定資産	2,222	19.6%	2,122	19.3%	△ 99
無形固定資産	340	3.0%	316	2.9%	△ 24
投資その他の資産	2,991	26.4%	2,970	27.0%	△ 21
差入保証金	1,551	13.7%	1,588	14.4%	36
その他	1,439	12.7%	1,382	12.6%	△ 57
総資産	11,335	100.0%	11,004	100.0%	△ 331

※リース取引に関する  
会計基準の適用に伴い、  
・リース資産 530百万円  
・リース債務 595百万円  
を計上しております。

### 【参考】

設備投資額(連結)

182百万円

減価償却費(連結)

300百万円

## 2011年2月期 第2四半期末 貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位:百万円)	2010年2月末		2010年8月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
負債合計	6,016	53.1%	5,620	51.1%	△ 395
流動負債	3,966	35.0%	3,114	28.3%	△ 851
買掛金	995	8.8%	862	7.8%	△ 133
短期借入金	600	5.3%	—	—%	△ 600
1年内長期借入金	867	7.6%	892	8.1%	24
その他	1,502	13.3%	1,360	12.4%	△ 142
固定負債	2,050	18.1%	2,505	22.8%	455
長期借入金	1,189	10.5%	1,681	15.3%	492
その他	860	7.6%	824	7.5%	△ 36
純資産	5,318	46.9%	5,383	48.9%	64
株主資本	5,209	46.0%	5,275	47.9%	65
資本金	1,165	10.3%	1,165	10.6%	—
資本剰余金	1,119	9.9%	1,119	10.2%	—
利益剰余金	3,169	28.0%	3,239	29.4%	70
自己株式	△ 244	△ 2.2%	△ 249	△ 2.3%	△ 4
評価換算差額等	0	0.0%	△ 3	△ 0.0%	△ 3
新株予約権	27	0.2%	28	0.3%	1
少数株主持分	81	0.7%	82	0.7%	1
負債純資産合計	11,335	100.0%	11,004	100.0%	△ 331

買掛金の減少

借入金総額の減少

+

利益剰余金の増加

自己資本比率の上昇

2010/2末

46.0%

2010/8末

47.9%

## 2011年2月期 第2四半期累計期間 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)			営業CFの内訳		
	2010/2期 2Q累計 (09/3~09/8)	2011/2期 2Q累計 (10/3~10/8)		2010/2期 2Q累計 (09/3~09/8)	2011/2期 2Q累計 (10/3~10/8)
営業キャッシュ・フロー	906	311	税引前四半期純利益	500	316
投資キャッシュ・フロー	△217	△202	減価償却費	328	300
財務キャッシュ・フロー	△761	△292	たな卸資産増減額	98	57
現金及び現金同等物の増減額	△72	△184	仕入債務増減額	111	△133
現金及び現金同等物	1,235	832	その他	△98	△114
			小計	939	426
			法人税支払等	△33	△114
			営業CF計	906	311

### ○営業キャッシュフロー

- 税引前四半期純利益および減価償却費の計上があった一方で仕入債務の減少、法人税支払等の増加により減少

### ○投資キャッシュフロー

- 新規出店・システム投資があったがほぼ横ばい

### ○財務キャッシュフロー

- 長期借入を実施した一方で、短期借入金の返済、長期借入金の返済等により支出減少

**TAY TAY TWO**

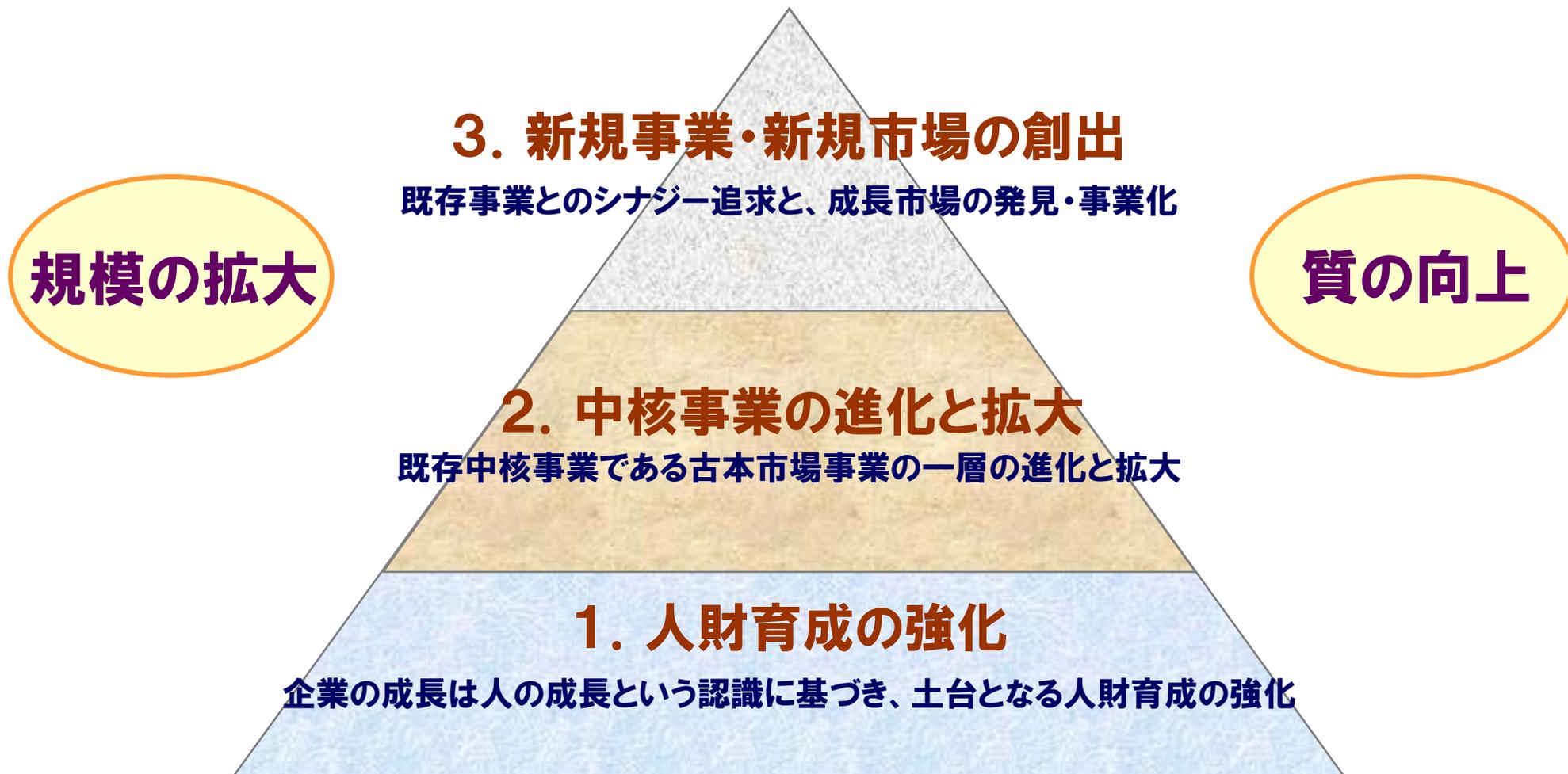
**今後の成長戦略**

**並びに**

**カルチャア・コンビニエンス・クラブとの  
業務提携**

長期継続的成長を実現するため、成長戦略の3つの方向性を明確化。

## 長期継続的成長の実現



# テイツーグループの成長戦略 — 戦略の詳細

各戦略ともに、明確化した方向性に基づき、具体的なアクションを当期から開始。

## 新規事業・ 新規市場の創出

各種リサーチの実施や、他社との業務提携の検討のほか、以下の施策を実施

1. 新規事業プラン公募制度の検討 → 新規事業提案制度運用に向けた準備開始
2. もったいないファンドの再定義 → 投資対象を当社成長戦略に寄与しうる未公開企業に拡大
3. M&A → 案件ごとに検討

## 中核事業の 進化と拡大

### リアルとオンラインの融合

#### 古本市場事業 ⇄ EC事業 での取り組み

- ・多様化した顧客の期待にこたえる顧客価値を創造し、お客様の「満足を創る」
- ・成長を続けるEC市場における果実の獲得
- ・リアルとオンラインの融合による収益シナジーの最大化
- ・リアルとオンラインの経営資源の有効活用によるコストシナジーの最大化

#### アイ・カフェ事業 での取り組み

USTREAM STUDIO  
アキバ  インターネット&コミックカフェ  
アイ・カフェ  
を開設し、リアルとオンラインを融合  
した新しいコミュニケーションサービスの  
提供を開始。

次の成長へ向けた取り組みを、各事業において開始

## 人財育成の強化

### 人事ポリシー

一人ひとりの自律的な成長へのチャレンジが、テイツーの原動力

に基づき、企業の成長は人の成長という認識の下、

「人事制度の抜本改正」「能力開発支援」「研修プログラムの充実」  
などの施策を実施

## カルチュア・コンビニエンス・クラブとの業務提携

# TAY TWO

株式会社ティーツー

- 古本市場事業
- 古本市場 online事業
- アイ・カフェ事業

他

## 業務提携

経営ノウハウの共有  
新たなビジネスモデルの創出  
双方の更なる成長及び発展

# CCC

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

- TSUTAYA事業
- TSUTAYA online事業
- Tカード事業

他

### 基本合意の内容

○ 両社直営店舗及びFC加盟店舗で取り扱うエンタテインメント商材の相互供給の検討

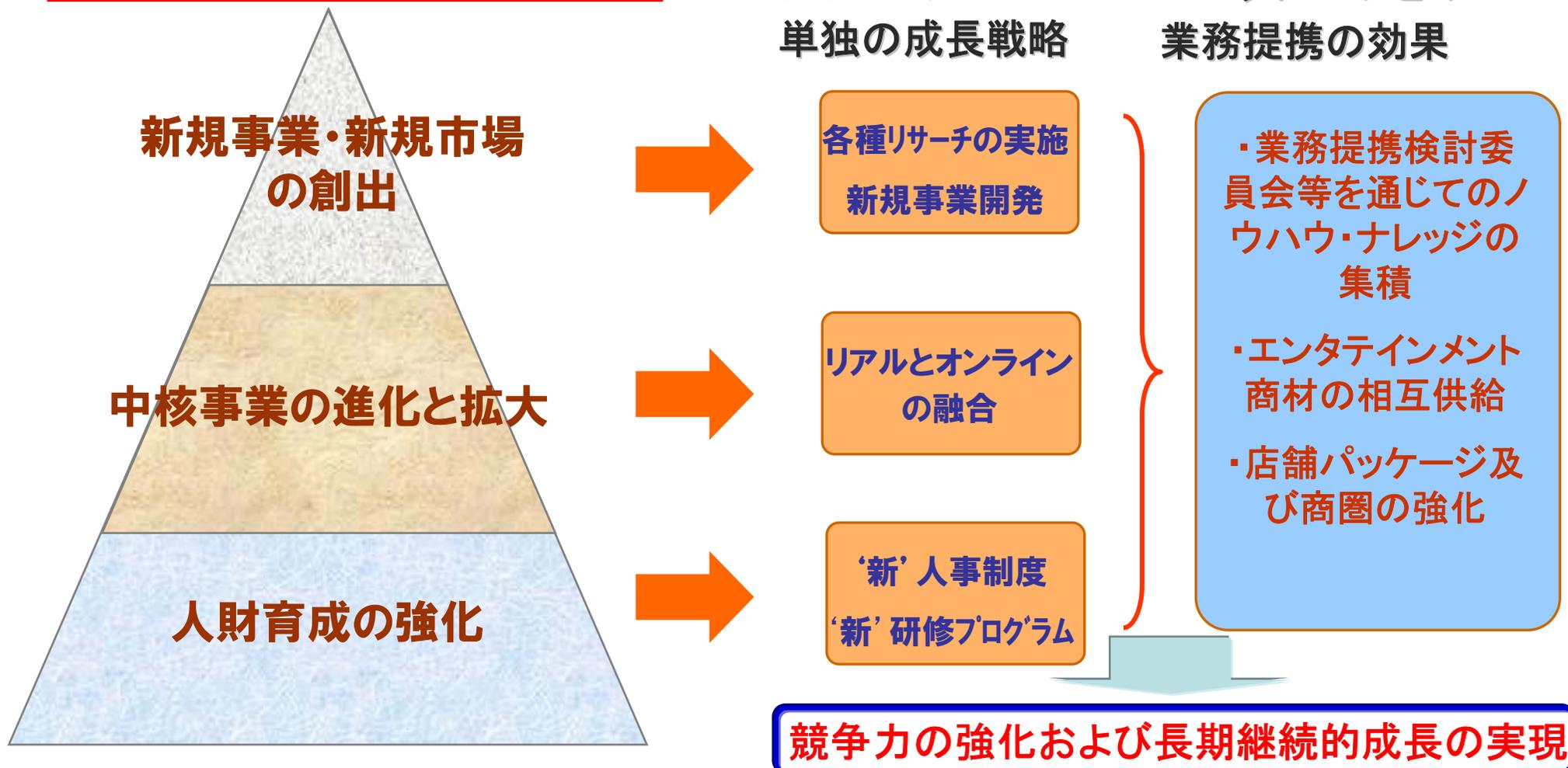
○ 両社の店舗パッケージ及び商圈の強化を目的としたマルチパッケージ×マルチユース化推進の検討

併せて、業務提携の実現性を高めることを目的に、CCCはティーツー株式77,600株(2010年8月末現在ティーツー発行済株式総数の14.07%)を取得予定。

# テイソーグループの成長戦略 – CCCとの提携効果による戦略の加速

長期継続的成長の実現に向け、CCCとの業務提携効果により、3つの方向性をより加速。

## 長期継続的成長の実現



# 利益配分に関する基本方針

## 基本方針

① 連結業績に応じた配当の実施(連結配当性向25%以上)

② 自己株の機動的な取得による、総株主還元性向の向上

③ 将来の事業展開に備えた内部留保の充実

※特別な損益等の特殊要因により、税引後当期純利益が大きく変動する場合には、その影響を考慮した配当を実施

## 総株主還元性向の実績と計画

	第16期(実績) 2005/3-2006/2	第17期(実績) 2006/3-2007/2	第18期(実績) 2007/3-2008/2	第19期(実績) 2008/3-2009/2	第20期(実績) 2009/3-2010/2	第21期(予想) 2010/3-2011/2
連結当期純利益	160百万円	198百万円	634百万円	138百万円	741百万円	500百万円
総還元額(①+②)	111百万円	112百万円	183百万円	160百万円	168百万円	未定
配当金(①)	111百万円	112百万円	131百万円	130百万円	153百万円	未定
1株当たり年間配当	220円	220円	260円	260円	300円	300円
自社株買い(②)	一百万円	一百万円	51百万円	30百万円	14百万円	未定
総株主還元性向(③+④)	70.1%	56.7%	28.9%	116.4%	22.7%	-%
連結配当性向(③)	70.1%	56.7%	20.8%	94.7%	20.7%	31.1%
自社株買い/当期純利益(④)	-%	-%	8.1%	21.7%	2.0%	未定



# TAY TWO

參考資料

## 会社概要

---

社名	株式会社テイツー（英訳名 TAY TWO CO.,LTD.）
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日：JASDAQ
本社	岡山県岡山市北区今村650番111
東京本部	東京都港区芝公園2-4-1芝パークビルA館8F
代表者	代表取締役社長 大橋 康宏
事業内容	1.古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取 及びビデオレンタル業務、コンビニエンスストア「Family Mart」の運営  2.インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営  3.インターネットサイト「古本市場online」の運営
グループ会社	インターピア株式会社
従業員数	正社員 475人、パート・アルバイト 1,716人 計 2,191人(2010年8月末現在)
資本金	1,165百万円(2010年8月末現在)
発行済株式数	551,400株：単元株制度なし(2010年8月末現在)
株主数	5,867名(2010年8月末現在)

---

# Mission

---

## ■経営理念

「満足を創る」

## ■スローガン

Customer Value Creation ～顧客価値の創造～

## ■行動指針

### ティツーの七感

-  変化を観る「目」をもつ
-  お客様の声を聴く「耳」をもつ
-  親しみと感謝の気持ちを表す「口」をもつ
-  自らを律し、常に向上しようとする「心」をもつ
-  常に新しい価値と独創性を創り出す「頭」をもつ
-  お客様が次に何を望むのか、時代がどう変わるのかを感じる「勘」をもつ
-  お客様に親身にそしてけなげに接するひたむきな「姿勢」をもつ

テイツー・グループ・スローガン

## Customer Value Creation

### ～顧客価値の創造～

本資料は、2010年2月期の業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2010年10月12日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口： 経営企画部 片山 靖浩・宮原 理・徐(ソウ)チョンホン  
TEL03-5408-5532 FAX03-5408-5501  
E-mail: ir@tay2.co.jp